

筋機能矯正「マイオブレース®」の取り組みによるスタッフの意識変化について
Changes in staff consciousness due to the introduction of Myobrace®.

○小石剛, 桑原茂久*, 金山徳和**, 木下尚樹***

Gou Koishi, Shigehisa Kuwabara*, Norikazu Kanayama**, Naoki Kinoshita***

(こいし・こども矯正歯科, 医)くわばら歯科医院*, はあもす歯科こども歯科クリニック**, 木下歯科***
(Koishi child dental clinic, Kuwabara dental office, Harmos child dental clinic, Kinoshita dental clinic)

【目的】 歯列不正また口腔機能発達不全について注目され治療ニーズが高まっている。これらは小児歯科の新たな課題であるといえる。しかし口腔機能発達不全への対処は容易では無く診療時間やスタッフの協力が不可欠であり、かつ効果のある指導や訓練を行うことは難しい。新たなニーズや課題に対して、スタッフと共に意識を高めやりがいをもって取り組むことは、治療の継続と発展のために大変重要なことである。

我々が取り組んでいるマイオブレース®システムは、小児期において歯列不正およびその要因である口腔機能をアクティビティー(図1)と呼ばれるMFTと、マイオブレース®(図2)と呼ばれるシリコン製のマウスピース型装置によって行われる治療である。評価法や治療手順などが明確に定められ、指導の再現性や効果を高める工夫がされているため、スタッフが主体的かつ効率的に取り組むことが可能である。



図1 アクティビティー



図2 マイオブレース®

【対象と方法】 マイオブレース®システムの取り組みによる診療や口腔機能に対する意識ややりがいの変化などを評価するために、すでに同システムに取り組む歯科医師およびスタッフ152名に対しアンケート(図3)調査を行い、正しく回答された149名について調べた。解析はt検定および重回帰分析を用いた。

【結果】 ①全回答において良い回答を得た。また経験年数が多いほど意識ややりがいが向上した(表1,2)。②設問13(小児期における口腔機能の重要性を意識するようになった)が高得点になる要因は、設問1,3,8,12,14(自ら考えて行動しやすくなった、小児の他の診療においてやりがいが向上した、患者様や保護者様のコミュニケーションがより良くなった、自分の家族や子どもにこの矯正をしたいと思いませんか)であった(表3)。

【考察】 マイオブレース®システムに取り組むことで以前の小児の矯正治療と比べて、診療のやりがい、患者や保護者またスタッフ間のコミュニケー

マイオブレース・アンケート

このアンケートは、小児歯科学会にて発表するための調査です。個人の設定は致しません。特定業者との利害関係はありません。ご了承頂ければ以下回答のご協力をお願いいたします。

職種：Dr・DH・DA / マイオブレース歴について：全く知らない 勉強中 1年未満 1~2年 2~3年 3年以上

小児の歯列矯正治療において、マイオブレースを始める前と比べて変化したことを、7段階の数字に○を記入してご回答ください。(4=中間)

- 1、自ら考えて行動しやすくなった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 2、矯正診療のやりがいが向上した
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 3、小児の他の診療においてのやりがいが向上した
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 4、自分の能力を発揮できる部門を任されていると感じることができ
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 5、歯並びについての質問に答えやすくなった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 6、口腔機能(呼吸や食べ方など)についての質問に答えやすくなった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 7、口腔機能(呼吸・嚥下など)や姿勢について、興味や理解が増した
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 8、患者さまや保護者様のコミュニケーションがより良くなった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 9、スタッフ間のコミュニケーションがより良くなった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 10、疑問点、問題点を見つけた時、相談、話し合うことができる
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 11、小児矯正に対する学ぶ意識や姿勢が向上した
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 12、小児矯正以外に対する学ぶ意識や姿勢が向上した
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 13、小児期における口腔機能の重要性を意識するようになった
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う
- 14、自分の家族や子どもにこの治療をしたいと思いませんか?
思わない 1 2 3 4 5 6 7 そう思う

あなたの考えるマイオブレースの魅力とはなんですか? *自由に記述してお答えください

・患者さまにとって
・自分にとって
・医院にとって

ご協力ありがとうございました

図3 アンケート用紙

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
平均値	4.7	5.40	5.13	4.61	5.30	5.34	5.79	5.34	5.08	5.46	5.70	5.25	6.12	6.07

表1 全回答の平均値

経験年数	全く知らない	勉強中	1年未満	1~2年	2~3年	3年以上
全回答の平均値	2.89	4.86	5.51	5.74	5.76	6.13

表2 経験年数別平均値 「全く知らない・勉強中」とその他の項目間に有意差有り

設問13	設問1,3,8,12,14
------	---------------

表3 設問13と有意に関連する項目

ション、口腔機能に対する意識の向上が示された。さらに経験年数が多いほど向上したことは、治療による歯列や口腔機能の改善結果も良好であることを示すと考える。以上のことより、マイオブレース®システムの取り組みは小児歯科の新たな課題である歯列不正や口腔機能発達不全に対するスタッフの意識ややりがいを向上させ、治療の継続性と発展性を期待することができると考える。